



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019年度 高山中央RC会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるろ

◇ 会長 高原 清人 ◇ 幹事 岩本 正樹 ◇ 会報委員長 道下 利一 ◇ 会報当番 内田 茂

創立 1991年5月20日

事務局 高山市本町1-2 (飛騨信用組合本町サテライト出張所3階)
TEL:0577-36-0730 / FAX:0577-36-1488

例会場 ひだホテルプラザ3F / TEL: 0577-33-4600

例会日 毎週月曜日 PM12:30～

H P <http://www.takayamacrc.jp/>

出席報告

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1212回	56名	55名	44名		80.00%
前々回 1210回	56名	55名	44名	2名	83.64%

- 点 鐘 会 長 高 原 清 人
- ロータリーソング 奉仕の理想
- 高山中央ロータリークラブ職業倫理基準
- 会長の時間 会 長 高 原 清 人

皆さんこんにちは。いよいよこの例会場で行う最後の例会となりました。従って会長の時間もこの例会場では最後となりますので、1年間の反省も込めてお話ししたいと思います。反省と言えばこの会長の時間ですが、一貫してロータリーのお話をさせて頂きました。私としては立て板に水の如く流暢にお話をしたかったのでありますが、回数を重ねても横板に粘土の如く、大変お聞き苦しいお話にお付き合いさせて頂きました。まずもって会員の皆様、1年間ありがとうございました。



本来なら何も無いはずの年度でありました。奉仕の理念に立ち返り、足元を見直し新たな年度への橋渡し役の会長のはずでありました。ところがあの忘れもしない昨年7月8日、岩本幹事の「レイクウッドの奇跡」から状況は一変し、極めつきは劔田ガバナーノミニー選出、承認と言う思いもよらない大問題を喉元に突きつけられました。2年前にガバナーを輩出したにも拘らずの出来事に、無い頭を悩ませました。諸先輩を始め会員の皆様に意見を伺いました。臨時理事会並びに、意見公聴会も開き議論を重ねました。結果臨時総会を招集し全員投票によって劔田ガバナーノミニーを承認して頂きました。

あの白票有りの投票用紙は当クラブ会員の総意と受け止め、私の心の拠り所として今も大切に持っております。劔田ガバナーノミニーもこの投票結果を心に留め置かれ、地区運営にまたはその準備に邁進しておられることと推察いたしますが、当クラブとしても力を結集し、是非地区大会が再び成功するようがんばって行こうではありませんか。そんなこんなで、早いもので会長就任より一年が経とうとし

ております。

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～ をテーマに活動して参りました。活動計画書に掲げた活動内容はお蔭様で全てクリアできました。

思い起こせば2018年7月、クラブアッセンブリーも終わっていないあの集中豪雨の最中、平塚湘南RCへ訪問し交流事業を実施して参りました。先ほど述べたあの「レイクウッドの奇跡」が生まれたのもこの時でした。

2018年8月、地区補助金事業として「自然体験 ふれあいキャンプ」を、ガールスカウト高山第9団の協力の元、乗鞍にある国立青少年交流の家にて実施いたしました。

2019年5月「出前講座」を中山中学校にて行い、大勢の会員の皆様に参加ご協力をいただきました。またこの月に、ロータリーデーと称し、「ポリオ撲滅募金」活動を本町歩行者天国の一角で実施しました。

更に昨年度よりの継続事業として、米山奨学生レ・バン・チさんを受け入れさせて頂きました。この他にも委員会の事業として様々な活動を1年間通し実施して参りました。先般執行部会においてロータリー賞の確認も行い、何もなければほぼ14回目の受賞も見えて参りました。

私の無理難題、意味不明の我侬をご理解頂き、委員会活動を推進していただきました理事役員並びに委員長の皆様に心より感謝申し上げます。そして各事業に前向きに取り組んで頂きました会員の皆様も同様に感謝申し上げます。

更に優柔不断な私が会長を務められましたのは幹事の岩本さんのお陰でありました。岩本幹事で本当に良かったと思っています。1年間支えて頂き誠にありがとうございました。そして苦しいときの事務局頼みというほど河上さんにもお世話をお掛けしましたこと感謝申し上げます。

最後に平成から令和へと元号が変わる記念すべきこの年に、会長を務めさせて頂けたことを誇りに思い、私を取り巻く森羅万象全てに敬意を払い感謝したいと思います。

どうもありがとうございました

● 幹事報告

幹事 岩本 正樹

■ ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 231

■ 各務原ロータリークラブより

・例会開催日および開催時間変更のお知らせ

毎週水曜日 12:30～ →変更後 第2・4週水曜日 19:30～

◀ 高山市民憲章推進協議会より ▶

・乗鞍岳の自然環境保全事業ボランティア募集のご案内
外来植物除去作業 7/9 7/10 7/26 7/29

● クラブアッセンブリー

■ 会場監督委員会

委員長 大原 誠

副委員長：下田 徳彦

委員：11名（岩垣津・津田・前越・堀口・岡崎・井ノ下・道下・小出・二木）

経費：(当初予算：テーマ幕購入・会場備品・修繕費等)
¥30,000 予算対比 △21,360.)

項目明細	金額
テーマ幕購入	¥8,640
計	¥8,640

事業報告

(1) 総評

クラブ例会が支障無く円滑に開催できるよう、会場準備と監督に当たることを基本方針としていましたが、概ね対応できたと思います。

(2) 実施内容

- 1) 例会会場の準備・設営は、当委員メンバーを2グループの当番制とし、月次でグループ長を変更して対応しました。
- 2) 例会場の準備・設営は当番グループ全員が11時50分までに集合し、12時までに完了するとしていましたが、集合時間遅延や完了が12時過ぎになった時がありました。
- 3) 例会場の準備終了後、受付にてビジターをお迎えし、席までご案内、ガバナー、ガバナー補佐来訪時は、役員とともにお迎えし、例会終了後お見送りするとしていましたが、不十分な場合がありました。
- 5) 移動例会時の会場設営の際は、例会担当委員会の要請に応じて、協力できました。
- 6) 会員相互のコミュニケーションと親睦を図る観点から、例会時の席は月次で変更しました。
当委員会の下田副委員並びに委員皆さんご協力のもと、無事終わることができましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。 以上

■ 広報/雑誌/IT委員会

委員長 井ノ下雄志

広報/雑誌/IT委員長をさせて頂きました井ノ下です。統括理事は、村瀬さん、委員会副委員長に海老沢さん、委員に岩垣津さんです。今年度1年間の活動は、主に3つ有ります。



1つ目は、9月に委員会担当例会です。内容は、MY ROTARYの登録のお願いと、その活用内容を紹介させて頂きました。例会資料作りには、久々野さんに助言頂きながら、またデータ作る事で私自身が、国際RCの活動や今まで知らなかったIT情報を知る事が出来ました。

2つ目は、高山市民時報掲載です。こちらは河上さんのお力を借りて、高山中央RCの活動を市民の皆さんに知ってもらうきっかけになりました。

最後の3つ目は、毎月発行雑誌の「ロータリーの友」と「ガバナー月信」を読んで頂けるように、第1例会で発表させて頂きました。今回皆さんに発表のために、これまでになく雑誌の熟読をしました。悔やまれる事は、読んだ内容を昨年度のようにユーモアを交えてお伝えできなかった事です。

1年間、周りの皆さんに助けてもらいながら何とか出来ました。この委員長をさせて頂いた事で、ロータリーについて私自身が勉強になりました。みなさま、有り難うございました。

■ 会報委員会

副委員長 久々野国良

当委員会は 道下委員長をはじめとし、10名で活動をいたしました。

クラブ内外の情報、各委員会の活動について、当クラブの会報の発行を遅滞なく行い、ロータリー活動の理解を深めるとともに会員相互のコミュニケーションの充実を目的とし、活動を行ってきました。又大切なゲストの方々などの卓話には、ICレコーダを事前に準備をして、ゲストの方の真意を誤りのないように記録することを心掛けました。

又、当クラブの会員の皆様には、迅速な原稿の提供をいただき、大変ありがとうございました。



■ 奉仕プロジェクト委員会

委員長 今井 俊治

基本方針

奉仕プロジェクトの下記委員会と連携し地域社会の発展に寄与する

- ・社会奉仕委員会
- ・国際奉仕委員会
- ・ロータリー財団委員会
- ・米山記念奨学会委員会



国際奉仕委員会

委員長 伊藤 正隆

基本方針は、1. 国際奉仕の理解
2. グローバル補助金による議場内容の把握でした。30.12.10の例会は、グローバル補助金による事業説明をして頂きました。講師は、宮崎弘夫地区奉仕プロジェクト部門委員長（鈴鹿ベイRC）と篠原一行国際奉仕小委員会委員長（多治見リバーサイドRC）でした。31.2.18の例会は、直前地区代表幹事井茂平さんに卓話を頂きました。



米山記念奨学委員会

委員長 鷲塚 英雄

副委員長に直井さん、委員に山本さん、地区委員長の村瀬さんの3名で、『当会の目的、事業内容について更なる理解を深め、寄附金として協力を得ながら活動の継続と充実を図る』を活動方針とした。活動内容は、米山月間の10月に地区委員長の村瀬さんに卓話を、12月にベトナムからの岐阜大学留学生のレバンチ君による奨学生スピーチをいただいた。



今年度は当クラブが世話クラブとして奨学生レバンチ君を受け入れることができ、カウンセラーの山本さんには大変ご負担をおかけしましたが、奨学生と直接の交流ができ、会員の当委員会への理解は更に深まったのではないかと感謝しております。この1年、当委員会活動にご協力いただき本当に有難うございました。

出席プログラム委員会

委員長 和田 良博

和田、松之木さん、平林さんの3名で担当しました。順番に例会毎に欠席者や出席率の発表を行いました。



平成30年10月15日は地区大会報告を平林さん、小出さん、堀口さん、前越さん、谷口さんの5名にお願いを致しました。

1月12日はベテラン会員のスピーチと致しまして、平成19年から21年のそれぞれの会長経験者に卓話をお願い致しました。橋本さん、松之木さん、三枝さんに例会出席の大切さをお話し頂きました。

今年度に入りまして3月25日会長エレクト坂之上さんに話をして頂きました。

4月8日は軽スポーツ例会でボウリングを実施いたしまして、ボウリング参加者は19名でした、結果は堀口さんが優勝でした。

4月22日は地区研修協議会報告としまして、次期会長の坂之上さん、次期広報雑誌IT委員長の岡崎さん、青少年奉仕部門インターアクト研究委員長の熊崎さん、次期幹事の堀口さん、次期米山記念奨学委員長の前越さんに協議会報告を頂きました。

行事は以上ですが、昨年同様、次年度に成りましてから優良出席会員の表彰を行いたいと思います。なお、今年度一番の出席率の月は昨年10月で90.28%でした。

ニコニコ委員会

委員長 津田 久嗣

今期は目標額を下げさせて頂きましたので達成できそうです。ニコニコ資金はクラブ活動運営に必要なものです。一ヶ月に一度くらいは楽しい事はあると思います。と言う事は、一年に12回くらいは色々な報告が出来ると思います。メンバー全員がこの気持ちを持って次年度は目標を超える事を希望します。



次年度第1回目の例会にて表彰をさせて頂きます。一年間ありがとうございました。

社会奉仕委員会

委員長 今井 俊治

副委員長：渡辺 甚一

委員：西倉 良介、高殿 尚、
高橋 厚生



基本方針

社会奉仕としての地域連携と環境について考える

1. 環境について考える例会 2018年9月3日(月)

飛騨生態調査研究室 代表で、国土交通省自然環境アドバイザーの大森清孝先生に『森林環境を考える - 植林と伐採について -』と題して卓話をしていただきました。

地域における間伐の進んでいない林業の現状を踏まえて、特に人工林については効率的な間伐として列状間伐や帯状間伐を導入してはどうかという提言をいただきました。

これにより、森に住む野生動物が好む「鳥屋」の機能を果たす可能性や生態系の頂点である大型猛禽類の餌場にもなると考えられるとの事でした。

これからは自然度を単なる見た目ではなく、環境を正しく判断する冷静さが必要になると考えられます。

2. 地域連携について考える例会 2019年4月1日(月)

当クラブ会員で高山市副市長の西倉良介さんに『高山市第八次総合計画等の行政の現状と課題について』と題して

卓話をしていただきました。

その中で行政から以下のような当クラブへの提言をいただきました。

☆ 子どもたちに地場産業の魅力を伝える取り組み

☆ 賃金水準の向上につながる企業努力

☆ 地域資源等を活用した事業提案

これから当クラブが地域連携を進めるについて参考に

なればと思います。

■ ロータリー財団委員会 委員長 中田 学

基本方針は、ロータリー財団の意義と目的活動を知ろうで活動してきました。

30.11.5 は、ロータリー財団の理解を深める例会を行い、九州のクラブがまとめたR財団の活動VTRを見て頂きました。現在取り組んでいること、全世界での活動目的・内容・実績・地区補助金のシステム等。また、寄付のお願いをしました。

1.5.26 は、ロータリー財団の主要事業のひとつ、「ポリオ根絶募金活動」を実施しました。本町3丁目「Hon-SANマルシェにてブースを設営し、生ビール・さんしょうの会のクッキー・グッズ販売しながら募金依頼をしました。とても暑い日でしたが、日曜日のゆったりとした時間を過ごせ楽しんでできたので良かったです。7万円程集まりましたのでロータリー財団へ寄付させて頂きました。



■ 青少年交換研究委員会 委員長 熊崎 元康

本年度、青少年交換研究委員会は統括理事に長瀬さん、副委員長に二木さん、委員に高殿さん、委員長の私を含め4名で活動しました。

基本方針として挙げた、1クラブ単独での青少年交換、並びにインターアクトクラブの創立の可能性を研究する。2青少年育成の一助となる活動への参加。を念頭に昨年6月と11月に益田清風高校インターアクトクラブの支援活動に参加してまいりました。また、担当例会は、益田清風高校インターアクトクラブ共同スポンサーになった経緯を大保木さんから、説明して頂いた後、下呂ロータリークラブの会員であり、地区委員長の布目様より現状と今後の課題について、卓話頂きました。話の内容は、基本的には中央クラブ単独でスポンサーになることに問題は無いと言う話でしたが、中央クラブとしては慎重に考える方向となり、次年度にインターアクト研究委員会と名前を変えて、検討課題として、継続されますが、慎重に検討することを提案します。また、高山中央が何らかのアクションを起こす可能性があることを共同スポンサーの下呂クラブには知って頂けたと思います。

予算は、例会、下呂ロータリークラブに共同スポンサー協力として、185,000円計上しました。残高10,000円となります。

以上 報告いたします。



◀ ニコニコBOX ▶

6/12～13伊賀上野へ行って参りました。上野東RCの例会で卓話するためです。接待を受け美味しい伊賀牛を頂きましたのでニコニコへ。また、先日、岐阜県薬剤師会の総会があり、永年役員を続けたことに対して会長表彰を受けましたのでニコニコへ。 伊藤 正隆

先日は誕生祝いおよび結婚記念日にお祝いを頂きありがとうございました。 田中 雅昭

来週の当クラブの親睦ゴルフコンペでいいスコアーを祈ってニコニコへ。 平林 英一

今週、社員が周先生に手術して頂きます。よろしく願います。成功を祈りニコニコへ。 谷口欣也